

第46号  
H27.2.10  
文責:三澤庸助

学校だより 陽心  
～明日に夢を持って生きていこう～

栃木市立東陽中学校  
教 育 目 標  
自主・健康・奉仕



**学力向上のための手立て**

本校では、平成24年10月より、学力向上のための手立てとして・視写活動・ノーテレビ、ノーゲームデー・東陽塾を3つの柱として取り組んできています。今回は、ノーテレビ、ノーゲームデーへの取り組み結果についてお知らせいたします。この取り組みは、本校だけではなく東陽中学校ブロックの小学校4校も同様の取り組みをしています。また、この取り組みは強制ではありませんので、ご家族で話し合つての取り組みになることから、ご家族のご協力が欠かせません。週に1回か2回は、情報メディアから離れ、家族の触れあいの時間であるとか読書の時間であるとか、もちろん勉強の時間に充ててみてはいかがでしょう。今までと違った生活観が生まれるかも知れません。また、中学生にとっては、家庭学習の時間をいかに確保するかが学力向上の鍵にもなります。趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

12月実施分の集計結果をお知らせします。

	1年	2年	3年	全校
予定平均日数	4.8日	4.6日	6.1日	5.1日
達成平均日数	3.7日	3.6日	4.8日	4.0日
達成率	78.2%	77.6%	78.4%	78.1%
活用内容				
1 勉強	78.5%	72.5%	89.7%	80.1%
2 読書	51.8%	47.3%	38.3%	46.2%
3 運動	44.0%	39.6%	27.4%	37.2%
4 趣味	57.1%	50.0%	42.9%	50.2%
5 就寝	53.4%	47.3%	44.6%	48.5%

※予定平均日数: 1ヶ月(30日)で何日実施するかを家族で決めた日数

※達成平均日数: 予定日数のうち実際に取り組めた日数

週に最低一日は、ノーテレビ・ノーゲームデーを実施して欲しいと考えておりますが、なかなか達成することは難しいようです。また、ノーテレビ・ノーゲームデーを実施した時の時間の使い方についてはやはり勉強に充てたというものが多くなっています。これは、当初のねらいでもある家庭学習時間の確保という観点から成果があると考えられます。特に3年生においては、受験期ということもあり他学年に比べ顕著に数値として表れています。この取り組みは今後も続けていきますので、ご家庭でのご協力を今まで以上によろしくお願いいたします。

**平成26年度3学期学級委員**

		1年	2年	3年
1組	委員長	田中遙人	島田裕貴	清水元気
	副委員長	田中加奈子	金子菜緒	新村祐佳
2組	委員長	金田朝夏	野中雄登	増山哲太朗
	副委員長	須藤大智	金本愛輝	大嶋花菜
3組	委員長	高橋哲平	森康心	小島愛菜
	副委員長	出井茉里	山口明晏	古山晶大
4組	委員長	佐藤悠空	早乙女柱弦	吉原彩
	副委員長	柏崎智香	鈴木絢也音	小口夏輝
5組	委員長	松山斗碧	猿山幸村	宮田大和
	副委員長	蓮原真人	鈴木実沙樹	長実穂
6組	委員長	船見奈央	鈴木蓮	松尾優哉
	副委員長	宮堀翔	鈴木七彩	村上歩希

**お世話になりました**

1年生の副担任をしていました数学科の河内良太先生が2月8日をもってご退職なされました。4月からは正式採用として小学校の教員となります。ますますのご活躍をお祈り申し上げたいと思います。

# 立志記念スキー学習が無事終わりました



## 立志記念スキー学習の感想

実行委員長 梅沢龍輝(2-1)

2年生の大きな行事である立志式。立志式では人生の節目として自分自身の志を立てる機会です。私は、立式記念スキー学習の実行委員長を務めさせていただきました。人生の節目で、大人の一歩を踏み出す立志式の実行委員長としてみんなの期待に応えることができるのか、うまくやっていけるのか不安になりましたが、他の実行委員の人たちの応援もあり、2年生全員が一生思い出に残る立志記念スキー学習にすることを決意しました。立志式では、それぞれの将来の目標を誓う誓いの言葉。2年生全員で歌う合唱がありました。実行委員としての最初の仕事は、立志式で歌う合唱の曲決めでした。実行委員全員で考えて決まったのが、ゆずの「ヒカレ」でした。「未来へ勇敢に行こう」や「閉ざされた扉今、開けて明日へ」などの立志式にピッタリの歌詞と、みんなが知っているメロディーの曲です。そして、各クラスで立志式に向けて合唱の練習が始まりました。最初は音を取ることが難しかったのですが、みんな諦めず意欲的に練習していました。昼休み、みんな遊びたい気持ちを抑えて練習している姿を見ると自分も頑張って、立志式を成功させたい、そんな気持ちになりました。音楽の授業の時、時間を割いて合唱の指導をしてくださった野尻先生のおかげもあり、男女で初めて合わせて合唱した時も全員がひとつになって歌うことができました。立志まで残り少ない時間を大切に、練習を続けてきました。そして迎えた立志記念スキー学習当日。前日の夜は興奮と緊張と不安が混ざった気持ちでしたが、よく眠ることができました。必ず、安全に帰ってくることを誓って東陽中を出発しました。猪苗代リゾートスキー場に到着すると、目の前に広がったのは、栃木市ではありません見られない真っ白な世界でとても感動しました。そしてスキー学習1日目。私はスキーをやったことがないので何もかもが初めてでした。不安もありましたが、転ぶほど上手になっていくというところなので3日間を通してスキーが滑れるようになる達成感を得るために頑張ろうと思いました。インストラクターさんの指導により、1日目で何とか基本の動作はできるようになりましたが、体の痛みがすぐ出てきました。立志式は1日目の夜に行われました。第1部では、誓いの言葉や代表生徒による作文発表、そして合唱がありました。誓いの言葉では、自分の将来の目標、志を誓うことができました。合唱では、日頃の練習の成果が十分に発揮できた素晴らしい合唱になりました。この瞬間に、2年生全員がひとつになったこと、同時にやればできる2年生のチカラを感じました。そして自分もその集団の中の一人だということをとても嬉しく感じました。第1部が終わり、2年生全員の思い出のアルバムがスクリーンに写し出されました。みんなの小さい頃の写真と今の写真では顔も体も変わっていますが、その人の個性はあまり変わっていないというふうに思えました。みんなともいい顔をしていたと思います。ここで立志式は終わったんだと思ったのですが、予定はない立志式第3部がありました。その内容が、親からの手紙だったと知った時、私を含む生徒全員が驚きました。そこで、先生方と親のサプライズだと気付きました。手紙を読み進めるにつれ親の気持ちや思いを知りました。読み終わってはがきに返事を書きました。今まで親を悲しませたりしたことがあったので、これからは、楽しく、悲しませないように生活していきたいと思いました。一生思い出に残るいい立志式となりました。残り2日間のスキー学習では、リフトに乗って山の斜面を滑りました。初めてのリフトや斜面はとても怖かったですが、スキー班の人と励まし合いながら上達することができました。最初は曲がれないで転んでしまったカーブも、怖くて転んでしまった急斜面も1日目よりも滑れるようになりました。3日間のスキー学習もいい思い出になりました。しかし思い出はまだあります。2日目の夕食の時間に、先生方から2年生197人に、立志を迎えておめでとうのサプライズをくださいました。実行委員長として197のろうそくの火を吹き消し、197人の仲間に一言話すこともできました。本当にうれしくて楽しいサプライズでした。いよいよ、3日間の立志記念スキー学習が終わり、ホテルの方々やインストラクターさん達と別れ、東陽中に帰ることができました。本当に楽しい3日間でした。出発式で私が言ったルールを守るということは残念ながら叶わなかったのですが、この3日間を通して、自分の進路や将来の生き方についての考えを深め、志を新にすることができます。仲間と協力して目標を達成することの大切さ、達成感を学びました。そして、3日間お世話になったホテルの方々やスキーのインストラクターの皆さんとたくさんのサプライズと指導をしてくださった先生方、そして仲間と親に感謝したいです。この3日間で、私たち2年生は大人へ大きな一歩を踏み出すことができました。そんな私達なら、東陽中をもっとよりよいものにできると思います。後数ヶ月でもう東陽中の最上級生となります。後輩の模範になるような3年生、そして東陽中を盛り上げられる3年生になりたいです。最高の3日間でした。